

報告 3：ラオスから (ケンポン・トンシタウン)

勝間 それでは続きまして、ケンポン・トンシタウンさんからご報告いただきます。よろしくお願ひ致します。

ケンポン みなさんこんばんは。今日はこちらに來られましてうれしく思っております。そしてこのような発表をさせていただくことを大変うれしく思っております。

こちらは私の家族の写真です(p.62)。子どもは2人いますがこの写真には、長女の写真は写っていません。その日は、学校に行っていたためです。今日私の発表では、4つのトピックに触れたいと思います。

最初は、自己紹介です。2つ目は、私の母国ラオス共和国について。そして3つ目は、私の活動について。そして4番目は、私の計画・予定とメッセージです。

まず私の自己紹介から始めます。私は、ケンポン・トンシタウンと申します。ラオスの首都ビエンチャンに住んでおります。

私の母国のラオスについてです。これは、ラオスについての基本的な情報です(p.64)。国の正式名は、ラオス人民民主共和国です。面積は、およそ 24 万km²です。人口は、600 万人です。ラオス人民民主共和国の首都は、ビエンチャンです。宗教は、9 割は仏教です。公用語はラオス語です。

これはタルアという記念碑、モニュメントです(p.65)。これは首都ビエンチャンにあります。観光客は皆ここを訪れます。首都ビエンチャンではとても有名です。

これは寺院の写真です(p.65)。首都ビエンチャンにはたくさんの寺院があります。そして、ラオスの人々は皆、仏教の祭典などがある時にはこういった寺院に行きます。

こちらは市場です(p.66)。これはラオスの川の魚ですけれども、皆が至る所からやって来てこの市場で売っています。ほとんどがラオスのものです。これはテーブルクロスです。ラオスの女性の婦人服もあります。

私がラオスに関して誇りに思っているところは、ラオスの文化です。合掌してお祈りをする、そしてみんな一緒になると笑顔でいるというところです。

障害者を取り巻く環境ですが、首都ビエンチャンは問題ありません。障害者との関係に関して問題はあります。しかし一部の地域、例えば地方では障害者の事をよく知

らない人達もいます。そして障害者に対してある種の差別がある所もあります。

次は、私の活動についてですが、現在「ハンディキャップ・インターナショナル・ベルギー」で働いております。私の仕事は障害者の方々のモニタリングそして「Lao Coco Art and Lao Korean Centre」という職業訓練学校での調整作業です。

こちらは Lao Coco Art の写真です(p.68)。訓練生が訓練を受けにやってきます。訓練が終わりますと Lao Coco Art で仕事に就くことができます。

これは Lao Coco の生産物です(p.69)。ココナッツの核をリサイクルしています。

こちらは訓練生の写真です(p.69)。訓練が終わりますと、賞状、それからハンドブックをもらいます。ココナッツの核から製品をどのように作るかという事が書かれたハンドブックをもらいます。

なぜ私がこうした活動を始めたかという事ですが、障害者の人達が職を得て、社会で平等な権利を持つための助けをしたかった為です。

こちらは Lao Korean Centre の写真です(p.70)。障害者の生徒の人達が Lao Korean Centre に訓練を受けにやってきます。彼らに装備、機器を配布して勉強してもらいます。これが私の活動ですが、いろいろと状況に困難を抱えている人に対する支援です。

この人の名前はハッサディーさん、25 歳です(p.71)。首都のビエンチャンに住んでいます。目が不自由な為、支援を必要としています。両親は亡くなっています。兄弟はいたのですが、薬物乱用でどこか別の所に行ってしまったということで、今ビエンチャンで1人で暮らしています。

こちらはコンサバン君です(p.71)。13 歳でビエンチャンに在住しています。障害はポリオです。家族も貧しく父親は亡くなりました。ですから今ビエンチャンで誰かと一緒に住んでいます。教育を受けるために支援を必要としています。

活動中に勇気づけられたことですが、訓練生が訓練を終えた後、仕事に就いて、そして幸せになり、自立した生活が送れるようになることです。彼らの生活の成功を後ろから見守っていききたい。応援していききたいと思います。

最後に私の夢とメッセージです。私の夢ですが、障害者、全ての人達が幸せになり、社会でよき日常生活を送ることができる、そして健常者と社会で良好な関係を持つことができるようになることです。

私のメッセージですが、今日ここにご参加の方々皆が健康で幸せな人生を送り、そし

て成功を収めることをお祈りしています。ご静聴ありがとうございました。私の発表を聞いてくださってありがとうございました。

勝間

ケンポン・トンシタウンさん、どうもありがとうございました。



障害者を助ける会



Association for Aid and Relief, Japan

ラオスにおける障害者自立支援 Assistance to People with Disabilities in Lao PDR



2008年6月 June 2008

名前: ケンポン トンシタウォン
Name: Khemphone THONGSYTHAVONG



障害者を助ける会



Association for Aid and Relief, Japan

発表の流れ

- 1) 自己紹介 Self Introduction
- 2) ラオスの紹介 About My Home Country : Lao PDR
- 3) 私の障害者自立支援活動 My Activities
- 4) 今後の予定とメッセージ Plan and Messages



1) 自己紹介

Self Introduction

<報告の流れ>

- ➡ 1) 自己紹介 Self Introduction
- 2) 出身国の紹介 About My Home Country
- 3) 私の障害者自立支援活動 My Activities
- 4) 今後の予定とメッセージ Plan and Messages



こんにちは！ Hello!

私の名前は、
ケンポン トンシタウオン
です。

ラオスに住んでいます。

My name is
Khemphone THONGSYTHAVONG
I live in **Laos**.





2) ラオスの紹介

About My Home Country: LAO PDR

<報告の流れ>

- 1) 自己紹介 Self Introduction
-  2) 出身国の紹介 About My Home Country
- 3) 私の障害者自立支援活動 My Activities
- 4) 今後の予定とメッセージ Plan and Messages



ラオス基本情報

General Information of the Country



正式名: ラオス人民民主共和国

面積: 約24万km²

人口: 580万人(2006年)

首都: ビエンチャン

宗教: 仏教

言語: ラオス語

出展: 外務省ホームページ





ビエンチャンの市場の様子です



ラオス国情報
Information of the Country

①ラオスの良いところ

What can you be proud of in your country?

ラオス人が合掌している姿
みんないつも笑顔でいるところ

I'm proud of Lao culture (pray hand and smiling when they come to meet together)



ラオス国情報 Information of the Country

②障害者を取り巻く環境

What is the environment surrounding PWD in your country?

ビエンチャン＝みんな助けてくれる

地方＝障害のことを知らない人がある

Vientiane=Good relationship

Rural Area=Some people don't know People with Disability well.



3) 私の障害者自立支援活動

My Activities

<報告の流れ>

- 1) 自己紹介 Self Introduction
- 2) 出身国の紹介 About My Home Country
- ➡ 3) 私の障害者自立支援活動 My Activities
- 4) 今後の予定とメッセージ Plan and Messages



Association for Aid and Relief, Japan



私の障害者自立支援活動(1)

My Activities (1)

①活動 Activities

障害者のための職業訓練校で、
障害者の評価と関連施設の調整

Monitoring of people with disabilities and coordination with Vocational training institutions (Lao Coco Art and Lao Korean Centre).







私の障害者自立支援活動(1)

My Activities (1)

②活動をはじめたきっかけ

Reasons of Starting Activities

障害者の人たちが職を得て、自立して
生活する手助けをしたかった。

I want to help PWD to get a job and have equal right to live in society





障害者を助ける会
AAR Japan

Association for Aid and Relief, Japan



私の障害者自立支援活動(2) My Activities(2)

個人への支援

Assistance to person who face to difficult situation.

- ・ **ハツサディーさん、25歳。
ビエンチャン在住**

Her name is Hatsadee, 25 years old,
she lives in Vientiane

- ・ **目が見えないため、不定期で支援をしている。**

She needs help because of blindness



障害者を助ける会
AAR Japan

Association for Aid and Relief, Japan



私の障害者自立支援活動(3) My Activities(3)

個人への支援

Assistance to person who face to difficult situation.

- ・ **コンサバン君、13歳、ビエンチャン在住**

His name is Khonesavanh, 13 years old, he lives in Vientiane.

- ・ **ポリオの後遺症で両足に障害がある。**

His disability is due to Polio





私の障害者自立支援活動(4)

My Activities (4)

③活動中に勇気付けられたこと

What were you impressed or encouraged most in your activities?

**職業訓練を終えた障害者の人たちが、
就職先を見つけられたときです。**

To see trainees to get jobs after finishing the trainings and they become happy and have a good daily life. I like to stay behind the success in their life.



4) 今後の予定とメッセージ

Plan and Messages

<報告の流れ>

- 1) 自己紹介 Self Introduction
- 2) 出身国の紹介 About My Home Country
- 3) 私の障害者自立支援活動 My Activities

→ 4) 今後の予定とメッセージ Plan and Messages



障害者を助ける会

Association for Aid and Relief, Japan



今後の活動について

①私の夢 My Dream

全ての障害者の人たちが幸せになること

My dream is to see all people with disabilities happy and have good daily life in society.

②会場の皆様へのメッセージ Messages

皆様が健康で幸せな人生をおくるのを祈っています。

I wish all of participants a good health and happiness.

